

緑丘地区活動計画



助け合う 緑丘地区の和

自然豊かなまち、緑丘。みんなが協力して、住んで良かったと感じられるまち、安心して暮らせるまちをめざして活動に取り組んでいきます。

緑丘地区の理想の地域

- 災害時や困った時に気軽に助け合える地域
- 隣近所で親しく声を掛け合うつながりがある
- 行き交う人と自然にあいさつができるまち
- 高齢者と若い世代など世代間の交流のあるまち
- 各団体との交流がある
- 人とのつながり、いろいろな集まりの場がある
- 閉じこもり、認知症の方々にとっても住みやすい地域
- 住民同士の助け合いなど公的サービス以外にも使えるサービスがある



理想の地域を
実現するために

①つながりづくり

- お隣とのつながりを深めていく
- 住民が声を掛け合える関係づくり
- 男性の活動への参加
- 家庭で、地域で、学校で、まずあいさつをする
- 各団体がつながり、現状を知り、情報共有をし、協力関係をつくる
- 団体間で話し合いをし、活動の報告会、情報交換できる場をつくる
- 住民懇談会を継続して実施する
- 様々な世代の人達が低料金で活動を行う



②交流の場づくり

- 高齢の方々との交流の場
- 身近な場所で気軽に集える場
- ちょっとした顔見知りを作れる場
- 子どもが自由に考えて行動できる居場所
- 学校を利用した多世代交流の場
- 高齢者から若い世代へ教える
- 公園で子どもたちが楽しく遊べる、集まれる場
- 先輩などから話を聞ける、出産前後の人がゆっくりできるサロン
- 学校を使って朝ごはんカフェ
- 子どもと大人と一緒に入れるカフェ
- 体を動かすサークル活動
- 子ども参加の行事。子どもたちが楽しく地域の人と関わる
- 高齢者と子どもがいつでもふれあえる場
- 子ども・大人・高齢者がワクワクするような場を作る
- 定期的なイベントを開催し、地域の人と関わる

point

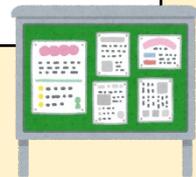
- ・働いている人も参加しやすい、場所、日時の設定
- ・空き家、空き地などの活用

③情報発信

- 地域の資源をリストアップして、掲示板でPRし、利用してもらう
⇒掲示板への掲示方法も周知しておく
- チラシやSNSで団体のことや活動の周知を行っていく
- 地区福祉委員会広報紙「みどり」の内容の充実

point

- ・SNSは調べないと情報が出てこないなので、掲示板の活用は大切



グリーンカフェ(多世代交流)



ふれあいサロン



住民懇談会